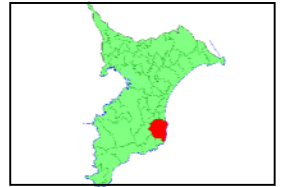


いすみ市地域公共交通活性化協議会

平成20年3月12日設置
平成20年3月12日連携計画策定



概要

交通空白地帯を解消し、交通弱者の交通手段を確保するため、市内(夷隅地域)で乗合タクシーの運行を行っている。運行に使用している車両は、1回に輸送出来る人数が3名であり需要に応えられない。このため、利便性の向上と利用客の増加を図る目的として専用車両の導入する。また市の中心である市役所前にバス待合施設整備等の事業を実施する。

○乗合タクシー車両導入

・乗降に難がある現行のセダン型車両の使用を見直し、ワゴン型車両の導入による乗合タクシー利用者の利便性の向上及び利用促進による事業の継続を図る



現行使用車両



導入車両イメージ

○バス待合施設整備

・市内バス各路線が集約され、高速バスの乗り入れ場所でもある市役所大原庁舎におけるバス待合所の整備



バス待合施設
整備イメージ

